

も	に	聞	レ	ま	く	が	A
変	変	き	も	す	ら	大	か
化	わ	ま	水	。	し	き	ら
が	り	し	洗	家	方	く	の
な	が	た	に	に	が	増	二
い	な	。	変	ふ	変	え	十
の	い	B	わ	ろ	わ	て	年
だ	の	か	っ	が	っ	い	間
と	で	ら	て	付	た	る	で
思	、	は	き	い	か	の	、
い	水	、	た	た	ら	は	水
ま	の	く	と	り	だ	、	の
す	使	ら	母	、	と	人	使
。	用	し	か	ト	思	々	用
	量	方	ら	イ	い	の	量

教材 5-1(2)

《てびき》文章にまとめて書く力を付けるには

※書く力を付けるには、いろいろなケースで、くり返し書く経験けいけんを重ねることが大切です。
経験を重ねれば、書いてまとめるコツもつかめてきます。ここでは、「書くことについて必要な情報じょうほうを集める」という方法を経験してみましょう。

〈ポイント〉

1 課題を正確せいかくに理解りかいする

※何なにについて書くのかをしっかりとつかみましよう。

- ① 条件①じょうけんをよく読んで、課題を理解りかいましよう。
- ② 書く課題は二つあります。
 - ・ グラフを見て、一九六五年と比べて一九八五年の時点で「大きな変化が見られるわけ」
 - ・ 一九八五年と二〇〇五年で「あまり変化が見られないわけ」
- ③ 自分の生活をふりかえりましよう。
 - ・ 条件①にあるように、水の使い方について、自分の生活をふりかえって考えてましよう。

2 課題に的確てきかくに答える

※課題に答える基もととなる資料しりょう（今回はグラフ）を読み取る

① 何のグラフか？

☆一九六五年から二十年ごとの国全体における水の使用量の変化

※情報を集める

② 一九六五年、一九八五年の水の使い方はどのようにちがっているのか？

☆社会科の資料集しりょうやインターネットなどを使って、調べられることを調べてみましょう。

☆おうちの人や近所の人たちにも話を聞いてみましょう。

☆三年生の社会科の学習をふりかえったり、資料集を活用したりしてみましょう。

☆一九六五年はなぜこれほど水の使用量が少なかったのかを調べてみましょう。

☆一九八五年になるとなぜこれほど水の使用量が増えたのかを調べてみましょう。

③ 自分の生活をふりかえって考える。

☆今の自分の生活における水の使い方についてふりかえってみましょう。

3 条件を満たして書く

※他の条件はないかな？

↓条件2には「五行以上八行以内で書きましょう。」とあります。取材をして集まったたくさん情報を整理しましょう。

① 聞いたたり、調べたり、考えたりしたことのうち、何を書くか決めましょう。

② 書くことが多すぎる時は、大切なことは何か考えて、内容をしぼりましょう。

4 文章の組み立てを考える

※何をどういう順番で書いたらいいのかな？

① 今回の場合は、初めに一九八五年に大きな変化が見られた理由を書き、次に二〇〇五年には大きな変化が見られなかった理由を書くという順番でよいでしょう。

② 取材してわかったこと、考えたことを簡潔にまとめ、①の内容に書き加えることを決めましょう。

5 文章としてととのえる

※条件の字数に合うように、**4**で書いた内容を補い、つなぎ合わせる。

情報を集める時のポイントや利点

- ・ 本、新聞、テレビ、インターネットなど、いろいろな情報源からさぐる。
- ・ 「人に聞く」という方法も取材の有効な手段となる。
- ・ 取材をしているいろいろな角度から見ること、考え方が広がる。